

# 歯科技工の未来へ。



株式会社シケン  
代表取締役社長  
島隆寛氏

# 阿波放談

SMBC日興証券  
第71回

徳島の経済活動を牽引する方々に、地域に密着した事業展開を語っていただく

「SMBC日興証券阿波放談」。

第71回は株式会社シケンの島隆寛代表取締役社長にお話を伺いました。

## ■歯科技工の企業化・組織化に着手

■歯科技工の企業化・組織化に着手  
弊社は、私の父である島文男が歯科技工物の製造・販売業として創業しました。歯科技工とは、入れ歯や差し歯によって失われた歯の形や機能を回復し、見た目を損なわないようにする加工技術のことです。もともとは歯科医が担当していた仕事でしたが、高度成長時代に健康保険が適用されるようになったことや、技工物の製造には国家資格が必要になったことなどから、歯科技工を外注する歯科医院が増えるようになりました。そこで弊社では歯科技工の企業化・組織化をいち早く推進し、現在では全国13都道府県に26カ所の営業所を展開しています。

## ■専任技工士による卓越した技術力を全国へ

■専任技工士による卓越した技術力を全国へ  
シケンでは、各分野に精通した専任の技工士が作業を行っており、入れ歯や差し歯、ブリッジをはじめ、金属床やインプラント、オールセラミックなど特別な技術を要するものまで、あらゆる技工物を手掛けています。現在、依頼のほとんどが関東を中心とした三大都市圏の歯科医院からとなっており、四国で加工した技工物を短期間で届ける仕組みを確立しています。入れ歯の製造を拡大するため、来年1月には九州で初めて熊本県にも歯科技工所を新設する予定。優秀な歯科技工士の人材確保にもつながればと考えています。

## ■グループ企業の製造力も大きな武器に

■グループ企業の製造力も大きな武器に  
入れ歯に使用するための歯科材料をグループ会社である「クエスト」が製造しているのも特徴の一つです。現在はフイリビンのセブ島に拠点を設け、毎月約100万歯の人工歯を製造しています。400人を超える現地スタッフが勤務していますが、弊社のノウハウを活かした指導カリキュラムを作成し、本社スタッフが技術指導を行っています。こうした取り組みが実を結び、昨年度のグループ全体の売り上げは約65億円となりました。世界に認められる徳島の企業として成長できるよう、100億円企業を目指してさらなる挑戦を続けていきたいと思っています。

島 隆寛(しま・たかひろ)氏

1975年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、旧第一勧業銀行(現みずほ銀行)を経て平成13年株式会社シケン入社。取締役を経て平成15年代表取締役社長に就任。

「徳島から世界へ」  
徳島県産の成長を促す  
人と、企業との  
協働による  
地域活性化  
を推進する  
SMBC日興証券

SMBC日興証券  
TEL:088-622-0151

■歯科技工の企業化・組織化に着手  
歯科技工とは、入れ歯や差し歯、ブリッジをはじめ、金属床やインプラント、オールセラミックなど特別な技術を要するものまで、あらゆる技工物を手掛けています。現在、依頼のほとんどが関東を中心とした三大都市圏の歯科医院からとなっており、四国で加工した技工物を短期間で届ける仕組みを確立しています。入れ歯の製造を拡大するため、来年1月には九州で初めて熊本県にも歯科技工所を新設する予定。優秀な歯科技工士の人材確保にもつながればと考えています。

歯科技工の未来へ。

SMBC日興証券  
阿波放談  
第71回  
株式会社シケン  
代表取締役社長  
島隆寛氏